

50 RAV4

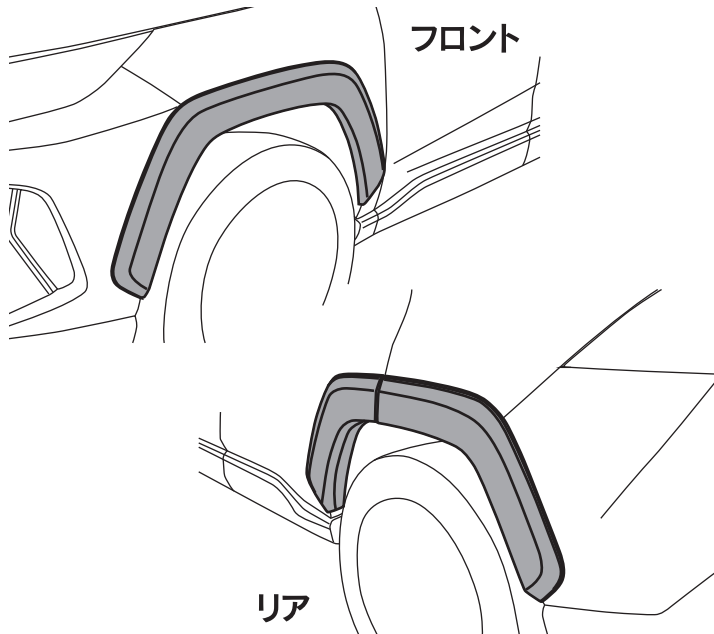
AXAH5#,MXAA5#('19/04~)



取付け(取扱い)要領書

この度は、LX-MODE 製品をお買上げいただき誠にありがとうございます。
本製品を安全に使用していただくために、お買い求めの自動車用品専門店にてお取付けをお願いします。
本取付(取扱)要領書をよくお読みの上、正しく取付けを行って下さい。
取付け後は本書を必ずユーザー様へお渡しく下さい。

■装着完成図 カラーードオーバーフェンダー(G/X)



構成部品

No.	形状	品名	個数
①		本体 (Fr/RF/RR)	各1
②		タッピングビス (M4×12)	4
③		PAC プライマー (青)	2
④		PAC プライマー (赤)	2

構成部品 (未塗装品のみ)

⑤		(0.8X4.0) 両面ブロックA(H0/100mm)	28
⑥		(0.8X4.0) 両面ブロックB(H0/60mm)	8
⑦		(2.0X4.0) 両面ブロックC(H3/1000+250mm) F用	2
⑧		(2.0X4.0) 両面ブロックD(H3/500mm) RF用	2
⑨		(2.0X4.0) 両面ブロックE(H3/700mm) RR用	2
⑩		ゴムモール P (L=3000mm)	2本
⑪		PAC プライマー (青)	2

■カラーードオーバーフェンダー (G/X系(小型フェンダーモール装着)車用)

⚠ 注意事項

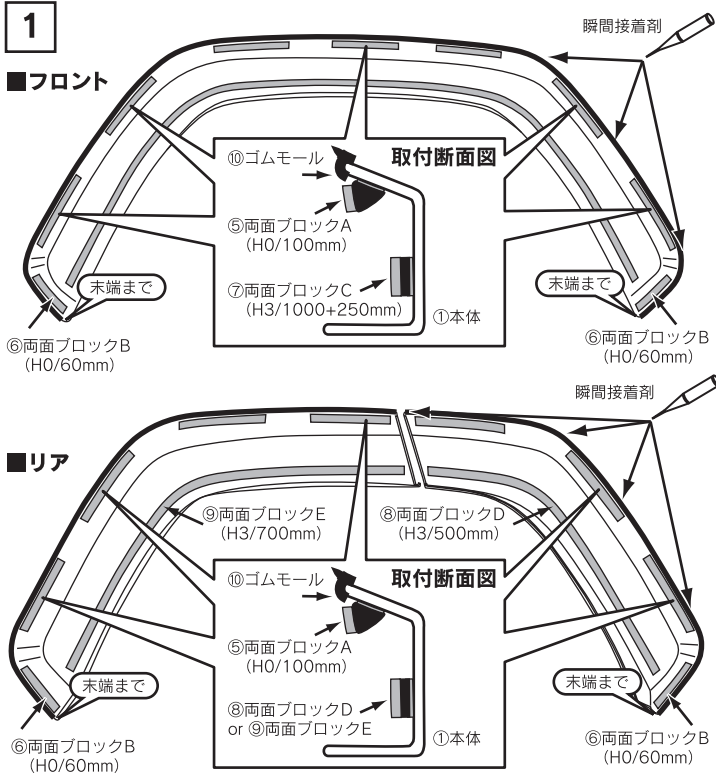
- ◆本製品は ABS 樹脂成形品です。
- ◆開封後は取り付け作業を始める前に梱包内容(構成部品表参照)の不足や破損が無いことをご確認ください。
- ◆本製品は生産工程に手切り作業が含まれているため、車両及び製品の個体差により一部加工が必要な場合がありますので必ずフィッティングを確認してください。(車両にキズ等を付けないようにテープ等で保護してください)
- ◆無理な変形をさせると破損する恐れがありますので絶対に行わないでください。
また、これによって起きた破損はクレームの対象外となりますのでご了承ください。
- ◆本製品の加工・組付け不良・誤使用による不具合や事故などについては、弊社は一切責任を負いません。
- ◆両面テープの粘着を安定させるため、本製品を取り付け後 24 時間程度は強い衝撃を与えたり、洗車などの車両を水に濡らす作業をおこなわないでください。
- ◆取付け後の返品・交換には応じられません。

⚠ 未塗装品の注意事項

- ◆必ず「塗装する前」に取付けマッチングの確認をおこない、各部に不具合がないかご確認ください。
- ◆製品の成形上、やむおえずバリ・巣などができますので、塗装前の下地処理にて除去をお願いします。
- ◆耐候性を向上させるため、必ず表面にクリア塗装での仕上げをおこなってください。
- ◆塗装には必ず軟質樹脂用のウレタン系塗料をご使用ください。
- ◆塗装の乾燥は、必ず常温にておこなってください。(熱を加えますと変形する恐れがあります。)
- ◆塗装後の返品・交換には応じられません。

★本製品は車両登録後の架装を前提としております。未登録車への装着はできません。

■製品へ両面テープの取付け(未塗装品のみおこなってください)



- 1** (1) ①の本体を塗装後、各パーツ裏面の⑤⑥⑦⑧⑨両面ブロック貼付け面及び⑩ゴムモール取付け部を400番程度の紙ヤスリで軽く荒し、脱脂処理後、⑪PACプライマー(青)を使用し下処理を行います。

注意

この時、PACプライマーが両面テープ貼付け面以外の場所(特に塗装面)へ付着しないようご注意ください。塗装の変色などの原因となることがあります。

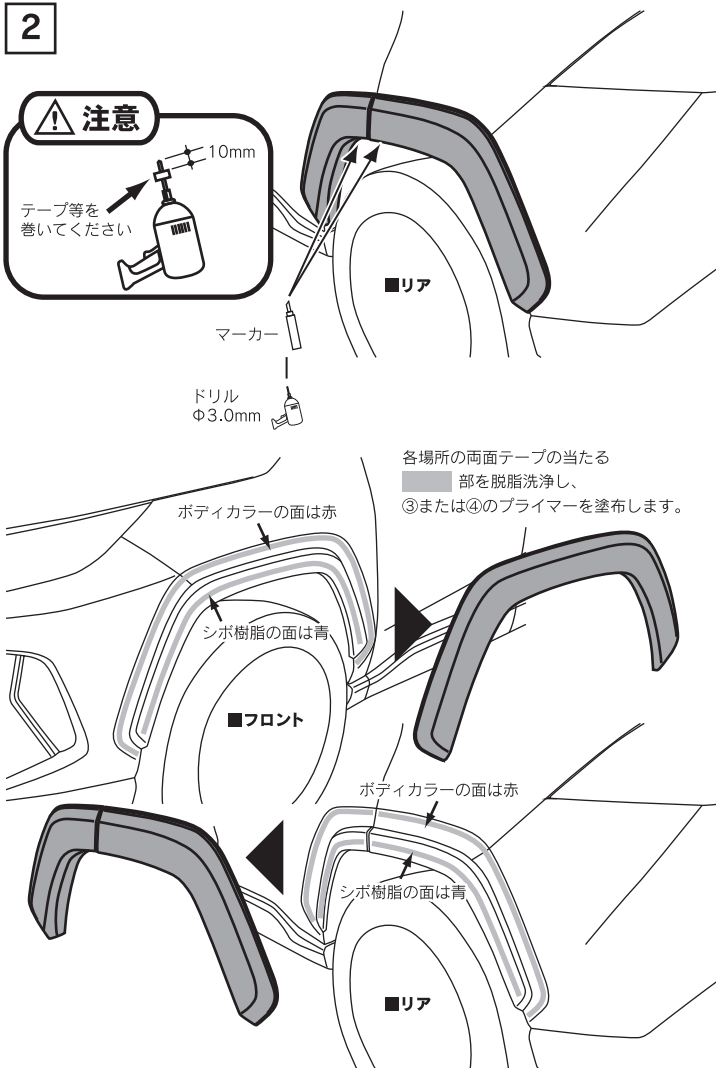
- (2) ①本体上部のボディ当たり面に⑩ゴムモールを貼り付けます。

アドバイス

末端となる部分やコーナーになる部分は外れやすいため、瞬間接着剤を使用し固定してください。この際、瞬間接着剤がはみ出さないようご注意ください。

- (3) ①本体裏面各部の対応する箇所に⑤⑥⑦⑧⑨の両面ブロックA~Cを貼付けます。
(⑤⑥はゴムモールすぐ下あたりに、⑦⑧⑨は純正モールの面の中央部に当たる位置に貼付けます)

■車両への装着準備



- 2** (1) ①本体をバランスを確認しながら車両に仮付けし、フロント/リア共に取り付け位置を確認します。

- (2) ①本体のリアパーツの底面にある穴位置にマーカー等でマーキングします。

アドバイス

マーキングの際には①本体を車両側に押さえて位置がズレないように注意してください。また、⑤⑥⑦⑧⑨の両面ブロックの両面テープが面当たりしている事も確認してください。

- (3) ①本体を一度取り外し、マーキングした位置に $\phi 3.0\text{mm}$ のドリルで下穴をあけます。

注意

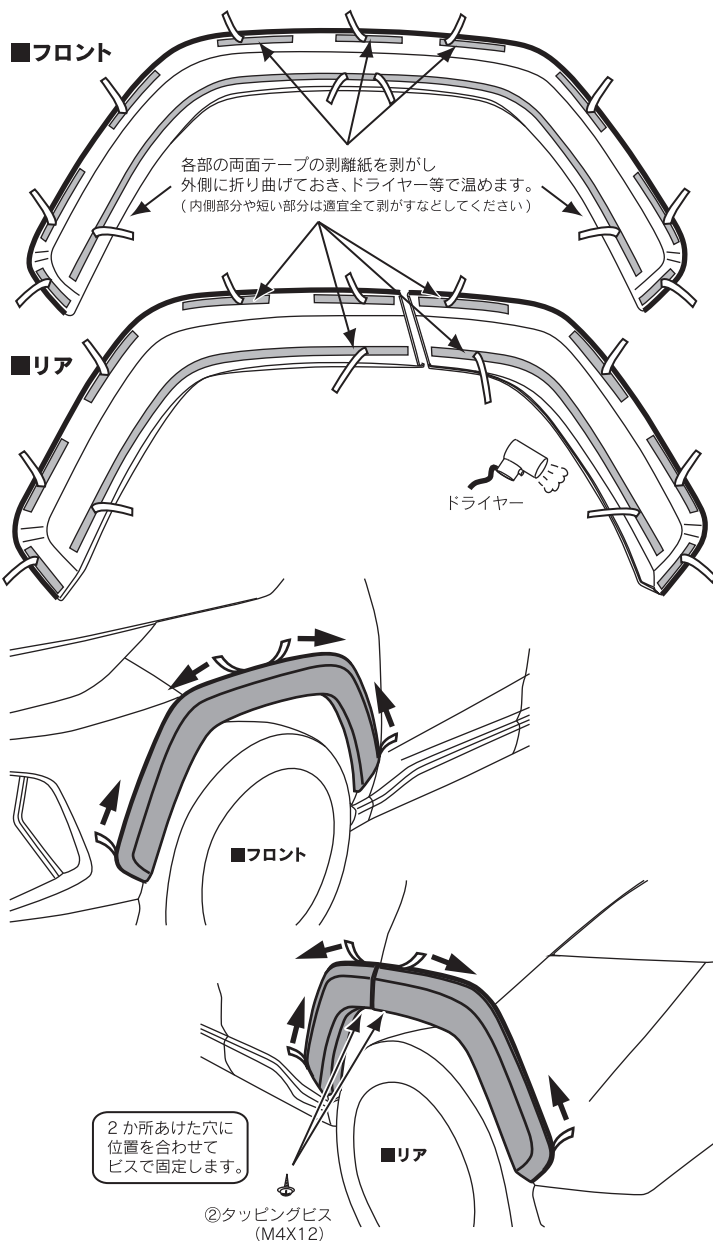
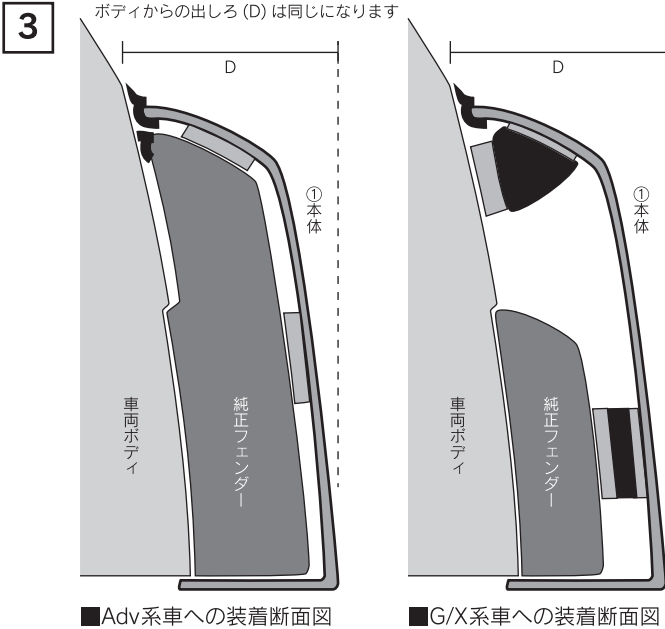
車両に穴をあける際はドリルの先にテープを巻くなどして、10mm以上刃先が刺さらないように充分にご注意ください。

- (4) 車両の両面テープ貼付け部を脱脂洗浄した後、③PACプライマー(青)または④PACプライマー(赤)を使用して下処理をおこないます。(シボ樹脂部分に青、ボディ塗装面には赤を使用)

注意

この時、PACプライマーが両面テープ貼付け面以外の場所(特に塗装面)へ付着しないようご注意ください。塗装の変色などの原因となることがあります。

■車両への装着(本装着)



- 3 (1) ①本体裏面の各部の両面テープの剥離紙を半分程度剥がして外側に曲げておき、テープをドライヤー等で温めます。(内側の後からめくりにくいであろう場所のもの等は、適宜剥離紙を全て剥がしてしまうなどしてください。)

🔥アドバイス

ドライヤー等で両面テープを温めることで、接着強度が増します。この時、火傷には十分ご注意ください。

- (2) 仮付けの際に確認した取り付け位置と②(3)で開けた下穴の位置に注意しながら、①本体を車両の各部に装着していきます。
- (3) ②(3)で開けた車両底面の各部の下穴に②タッピングビス (M4×12) を仮締めで装着します。
- (4) 車両全体のバランスを確認したら、①本体の折り返しておいた両面テープの剥離紙をゆっくり引き抜き圧着します。
- (5) ②タッピングビス (M4×12) を本締めします。

50 RAV4

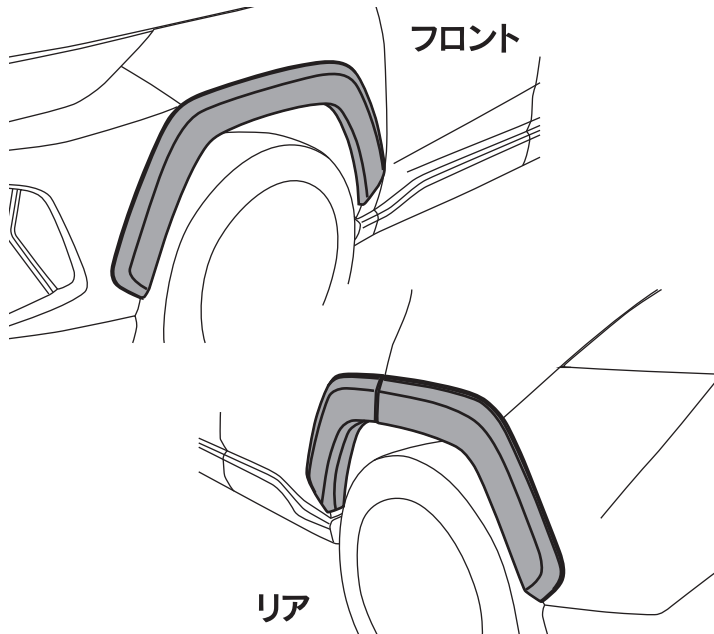
AXAH5#,MXAA5#('19/04~)



取付け(取扱い)要領書

この度は、LX-MODE 製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
本製品を安全に使用していただくために、お買い求めの自動車用品専門店にてお取付けをお願いします。
本取付(取扱)要領書をよくお読みの上、正しく取付けを行って下さい。
取付け後は本書を必ずユーザー様へお渡しください。

■装着完成図 カラーードオーバーフェンダー(Adv)



構成部品

No.	形状	品名	個数
①		本体 (Fr/RF/RR)	各 1
②		タッピングビス (M4×12)	4
③		PAC プライマー (青)	2

構成部品 (未塗装品のみ)

④		両面テープ (T=0.8mm)	18
⑤		両面テープ (T=2.0mm)	16
⑥		両面テープ (T=4.0mm)	2
⑦		ゴムモールド P (L=3000mm)	2 本
⑧		PAC プライマー (青)	2

■カラーードオーバーフェンダー (アドベンチャー系車用)

⚠ 注意事項

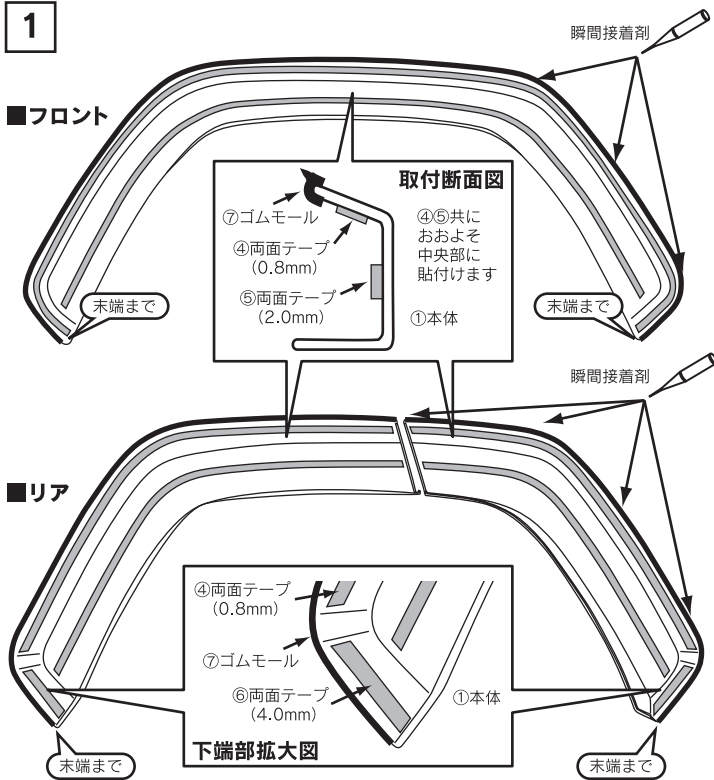
- ◆本製品は ABS 樹脂成形品です。
- ◆開封後は取り付け作業を始める前に梱包内容(構成部品表参照)の不足や破損が無いことをご確認ください。
- ◆本製品は生産工程に手切り作業が含まれているため、車両及び製品の個体差により一部加工が必要な場合がありますので必ずフィッティングを確認してください。(車両にキズ等を付けないようにテープ等で保護してください)
- ◆無理な変形をさせると破損する恐れがありますので絶対に行わないでください。
また、これによって起きた破損はクレームの対象外となりますのでご了承ください。
- ◆本製品の加工・組付け不良・誤使用による不具合や事故などについては、弊社は一切責任を負いません。
- ◆両面テープの粘着を安定させるため、本製品を取り付け後 24 時間程度は強い衝撃を与えたり、洗車などの車両を水に濡らす作業をおこなわないでください。
- ◆取付け後の返品・交換には応じられません。

⚠ 未塗装品の注意事項

- ◆必ず「塗装する前」に取付けマッチングの確認をおこない、各部に不具合がないかご確認ください。
- ◆製品の成形上、やむおえずバリ・巣などができますので、塗装前の下地処理にて除去をお願いします。
- ◆耐候性を向上させるため、必ず表面にクリア塗装での仕上げをおこなってください。
- ◆塗装には必ず軟質樹脂用のウレタン系塗料をご使用ください。
- ◆塗装の乾燥は、必ず常温にておこなってください。(熱を加えますと変形する恐れがあります。)
- ◆塗装後の返品・交換には応じられません。

★本製品は車両登録後の架装を前提としております。未登録車への装着はできません。

■製品へ両面テープの取付け(未塗装品のみおこなってください)



- 1** (1) ①の本体を塗装後、裏面の④⑤⑥両面テープ貼付け面及び⑦ゴムモール取付け部を 400 番程度の紙ヤスリで軽く荒し、脱脂処理後、⑧PAC プライマー (青) を使用し下処理を行います。

⚠ 注意

この時、PAC プライマーが両面テープ貼付け面以外の場所 (特に塗装面) へ付着しないようご注意ください。塗装の変色などの原因となることがあります。

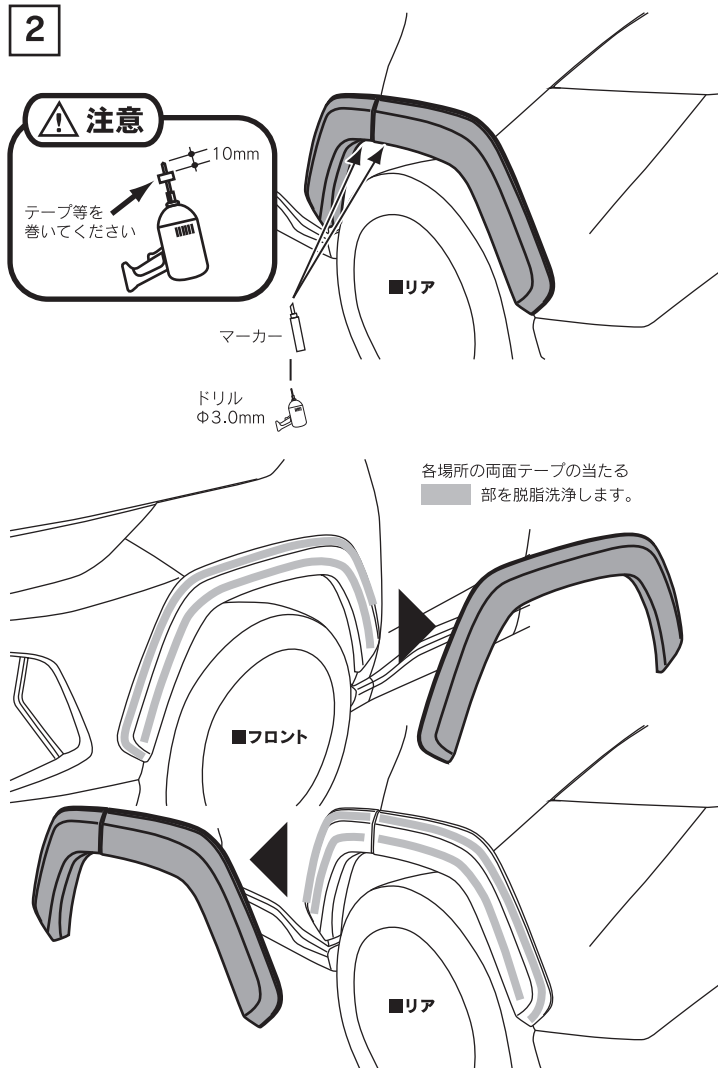
- (2) ①本体上部のボディ当たり面に⑦ゴムモールを貼り付けます。

👉 アドバイス

末端となる部分やコーナーになる部分は外れやすいため、瞬間接着剤を使用し固定してください。この際、瞬間接着剤がはみ出さないようご注意ください。

- (3) ①本体裏面各部に④⑤⑥両面テープ貼付けます。(断面図の様におおよそ中央部に取付けます)

■車両への装着準備



- 2** (1) ①本体をバランスを確認しながら車両に仮付けし、フロント/リア共に取り付け位置を確認します。

- (2) ①本体のリアパーツの底面にある穴位置にマーカー等でマーキングします。

👉 アドバイス

マーキングの際には①本体を車両側に押さえて位置がズレないように注意してください。また、④⑤⑥両面テープが面当たりしている事も確認してください。

- (3) ①本体を一度取り外し、マーキングした位置にφ3.0mmのドリルで下穴をあけます。

⚠ 注意

車両に穴をあける際はドリルの先にテープを巻くなどして、10mm以上刃先が刺さらないように充分にご注意ください。

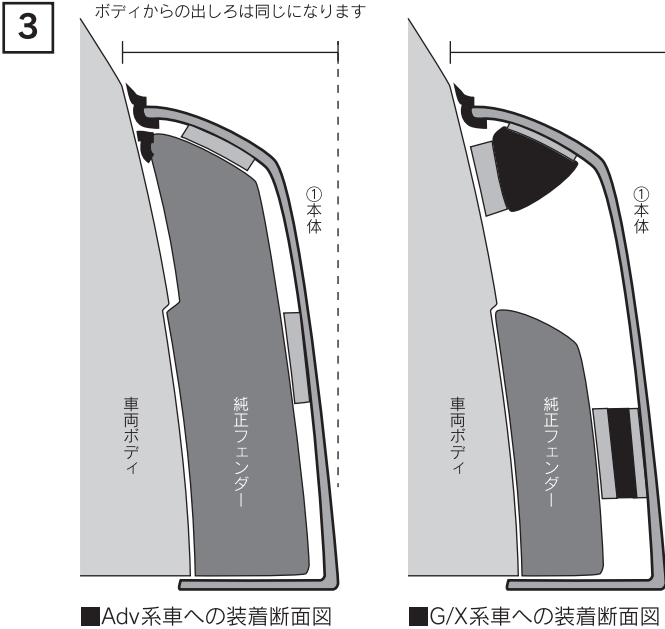
- (4) 車両の両面テープ貼付け部を脱脂洗浄します。

- (5) 脱脂洗浄した貼付け部に③PAC プライマー (青) を使用して下処理をおこないます。

⚠ 注意

この時、PAC プライマーが両面テープ貼付け面以外の場所 (特に塗装面) へ付着しないようご注意ください。塗装の変色などの原因となることがあります。

■車両への装着(本装着)



- 3 (1) ①本体裏面の両面テープの剥離紙を両端を 5cm 程剥がして外側に曲げておき、テープをドライヤー等で温めます。

🔥 アドバイス

ドライヤー等で両面テープを温めることで、接着強度が増します。この時、火傷には十分ご注意ください。

- (2) 仮付けの際に確認した取り付け位置と **2** (3) で開けた下穴の位置に注意しながら、①本体を車両の各部に装着していきます。
- (3) **2** (3) で開けた車両底面の各部の下穴に②タッピングビス (M4×12) を仮締めで装着します。
- (4) 車両全体のバランスを確認したら、①本体の折り返しておいた両面テープの剥離紙をゆっくり引き抜き圧着します。
- (5) ②タッピングビス (M4×12) を本締めします。

